

汚れた水のまま放置された屋外プールをきれい

清掃経費抑えプール槽保護する洗浄促進剤

新型コロナウイルスの感染予防のため、多くの学校で約2年間、プール授業が休止となり、年に一度行っていたプール清掃が行われていない状況が発生している。1年間放置されたプールの水を、さらに1年間汚れた状態で放置すると、プール槽に悪影響を与えると懸念する声が起きている。

東京都港区の渡邊和雄社長は「プール授業の休止によって、プールにためた水を汚れたまま放置する学校や、（循環器の点検をするために）一度清掃を行った後に、水をためて放置する学校など、プールを管理する施設担当者が対応に追われていくと多くの相談や問い合わせをいただいています」と話す。

さらに渡邊社長に聞いてみると「通常、学校の屋外プールは年に一度清掃を行っていますが、約8カ月もの間放置すると水質は悪く

量発生などにより、近隣からの苦情で困っている学校からの問い合わせも多数ありました。プール授業を休止して清掃を行った場合に労力だけでなく、上下水道料金も30万円ほど（25㎡プールの場合）

シで過剰に擦過すると、プール槽の塗装面を著しく傷つけ、漏水などを招く恐れもあります。また、しつこい汚れを落とすために塩素を希釈せずに入れたりすることも同様の原因となります」と、コロナ禍の中で起きてい

るメリットは大きい。「プール槽の保護や清掃促進のためにも藻のこびり付き抑制と水質向上に寄与するプール洗浄促進剤としておすすめします」と、渡邊社長はコロナが収まり、今年の夏に屋外プールで授業が再開され、子どもたちの笑顔が戻ってくることを願っている。



「マグクリーンSP」のプール（1袋）を清掃した学校プール（10キロ）



△問い合わせ
せ▽販売元・(株)
クリーンアース
テクノロジィ(電)
03(6430)
9615

マグクリーンSP